

デスクトップ表示の整理

デスクトップの表示は常時開かれており、幾つかのアプリで作業をしている時も下面で表示されたままです。そのため PC の能力が無駄に消費されているので、出来るだけアイコンの置かないようにしよう。

ちなみにパソコンショップで売られている新品はゴミ箱だけです。

アプリの開始は Windows アイコン（タスクバーの一番左にある スタートボタンのこと：キーボードのウインドーズキーからも起動できる）で出てくるスタートメニューから行う。

よく使うアプリのアイコン（エッジなど）はタスクバーへも置きましょう。

ダブルクリック方式に設定してある場合でもスタートメニューとタスクバーから起動する場合はシングルクリックで起動します。

(例)

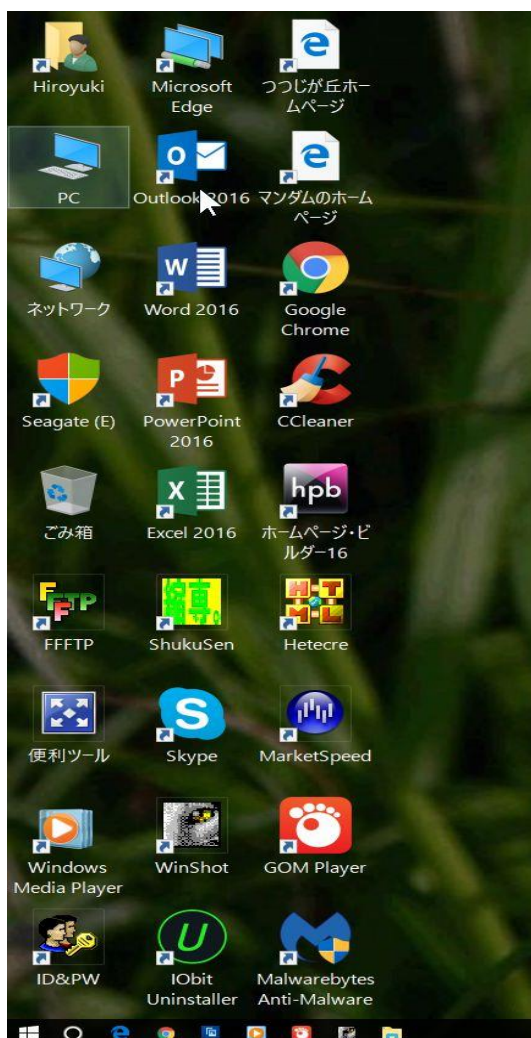
左側「旧」

多くのアイコンがある。タスクバーも見える

右側「新」

左上に言語バーがでている。

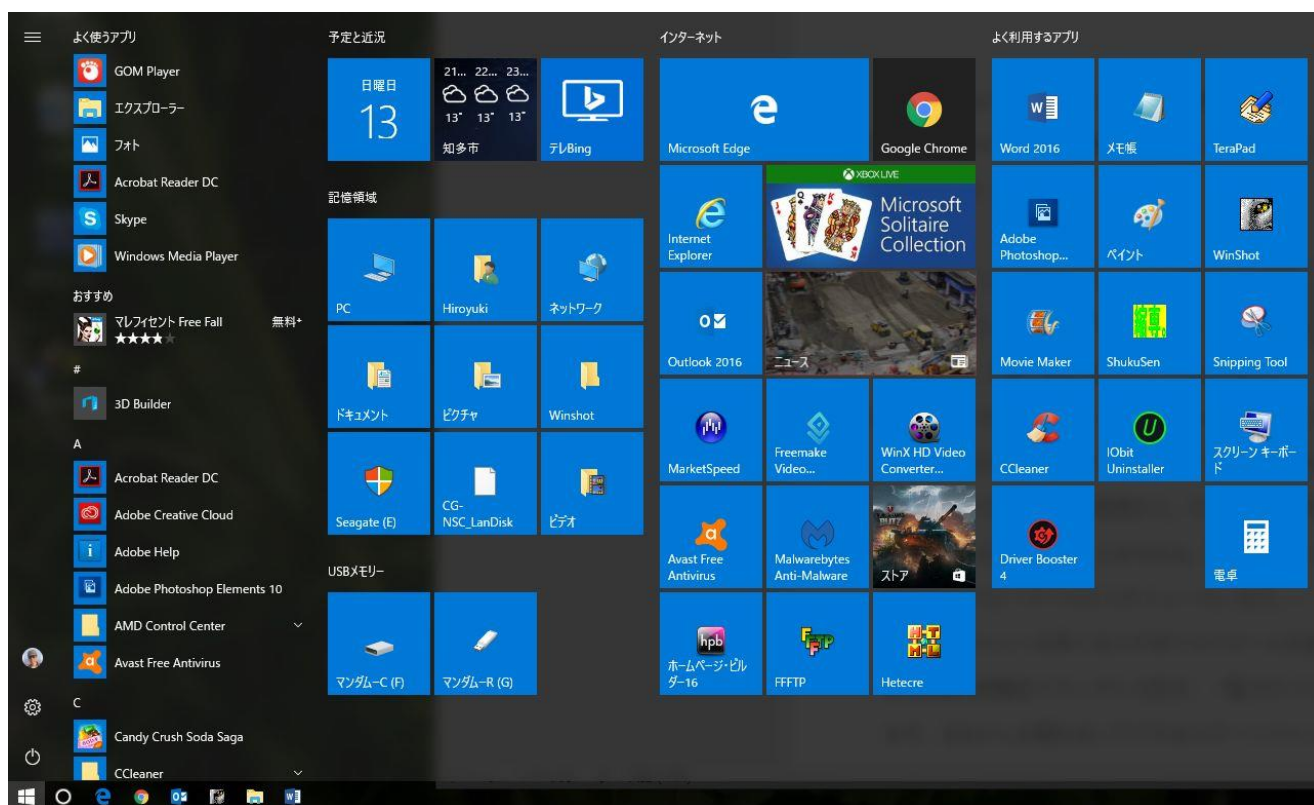
大幅にアイコンが少ない。タスクバーも無い。



上の右図のように左端縦一列だけに整理します。

デスクトップのアイコンを減らした分はスタートメニューに移行します。

(下図 参照)



アプリのアイコンを右クリックして「スタートメニューにピン止めする」で移行します。よく利用するアイコンは「タスクバーへピン止めする」にもチェックしましょう。2重に表示されることになります。

- ① スタートメニューにピン止めされたアイコンは好みの大きさと位置決めができる。位置はドラッグ&ドロップで移せます。表示の大きさは右クリックで「サイズの変更」から。さらに行間を空けてそこへアイコンの種類名などを入力することができる。例えば、「インターネット」「よく利用するアプリ」「メールとスケジュール」など。


スタートメニューが多くなりすぎてスクロールが必要になる場合は、上および右側の枠線をドラッグして広げ、一覧ですべてが見えるように配置し

ます。まれにしか使わないアプリはスタートメニューに追加するのはやめて今まで通り A~Z と並んでいるアプリ一覧から起動します。

スタートメニューに移行した後、デスクトップにあるアイコンは削除するか「便利ツール」というフォルダーを作成して収納しておきましょう。

開ければ従来のように利用できます。

最終的には左側に縦一列だけでゴミ箱ほか数個のアイコンがあるだけのデスクトップに整理します。

② 作業開始は PC のタスクバー左端のウィンドウズボタン、もしくはキーボードの  キーからスタートメニューを起こして始めます。電源管理、設定などの作業を含むすべての動作を開始できます。


③ キーボードからシャットダウンやアプリの表示ができるようになると、タスクバーを出しっぱなしにする必要もなくなります。

必要時以外は格納しておきましょう。画面が大きく使えます。

(イ) タスクバーを右クリックして設定を開く



(ロ) 次いで設定画面

面の 2 番目 

デスクトップモード

でタスクバー

を自動的に隠す

を オン にし

ます。



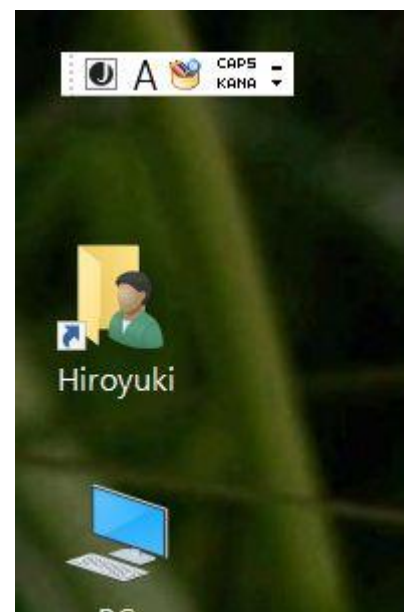
(ハ) これでタスクバーは通常隠れた状態になり、マウスのポインターをデスクトップ画面の下に当てた時だけタスクバーが現れます。タスクバーを利用する作業が終わり、ポインターを外せばタスクバーは隠れます。

- ④ スタートメニューへ追加（ピン止め）できるアイコンの種類は PC 内のすべてのアプリ・プログラムと保存場所・フォルダーなどで、インターネットのショートカットとファイルそのものは追加できません。

これで大変すっきりとしたデスクトップになり画面が大きく使えるようになると共に、デスクトップのアイコン表示が大幅に減るのでパソコンのパフォーマンス（処理能力）も向上します。

- ⑤ パソコンの利用開始はデスクトップのアイコンクリックではなく、マウスのポインターをデスクトップの下端に当ててでてくる、ウィンドウズボタン（キーボードからでも可能）からスタートメニューを起動して行うのはスマホやタブレットと同じ操作方式なので、今後の移行に際しても役立ちます。

- ⑥ タスクバーが隠れている状態では 入力文字の「あ」もしくは「A」（半角か全角か）が見えないので、検索等での入力の際に不便な場合がある。IME の言語バーをデスクトップの左肩へ出しておくようにしましょう。



⑦ 言語バーをデスクトップに表示させる方法：－

- a. **設定** (歯車マーク) → **時刻と言語** → **地域と言語** → 最下段の関連設定から **日付、時刻、地域の追加設定** → **言語** を選択 → 左側にある **詳細設定** を開く → 中ほどにある 「可能な場合にデスクトップに言語バーを使用する」 にチェックを入れる。

これで言語バーが常時出ている状態になりますが、表示項目を少なくして「あ」なのか「A」なのかだけを見るようにするには言語バーの右下の▼から「入力モード」以外のチェックを外しましょう。次に言語バーをドラッグして見やすい場所へ移動しましょう。ドラッグするポイントは言語バーの左端にある点線部分です。

- b. **デスクトップに表示された言語バーは上面表示なので全画面で作業をしてもアプリの上へ出ていて隠れませんが常に確認しつつ入力することができるようになります。**

- c. **ワードなどで全角を利用していてもインターネット検索の入力では初期値が半角に戻ってしまうので気をつけよう。**

以上